

ソースネクスト株式会社 2026年12月期中間事業報告書

2026年1月1日～2026年6月30日

次の、うれしい♪



AI
IoT
Software
Hardware

ごあいさつ



代表取締役社長 兼 CEO

松田 憲章

株主の皆様へ

平素より当社をご支持いただいている皆様に心から御礼申し上げます。
当中間連結会計期間の実績につきまして、ご報告申し上げます。

業績ハイライト:赤字幅を大幅縮小し、 収益性の改善を推進

当中間連結会計期間の売上高は53億64百万円(調整後前年同期比2.7%減)となりました。米国政策の見直しにより米国における「ポケットーク」の販売が減少したことなどの影響を受け、減収となりました。一方で、前期は「ポケットーク」旧製品の端末について評価損を計上しましたが、当期は評価損の対象となる資産がなかったことにより、売上原価が大幅に改善し、売上総利益は28億30百万円(調整後前年同期比30.7%増)となりました。また、グループ全体で固定費を見直した結果、経常損失は8億67百万円(調整後前年同期経常損失26億19百万円)と赤字幅を大幅に縮小し、収益性は順調に改善しております。また、連結子会社であるポケットーク株式会社の海外事業につきましては、米国・欧州事業ともに、事業フェーズに応じた販売体制・人員体制・プロモーション投資等の見直しを進め、収益性を重視した経営体制への移行を進めております。欧州事業につきましては、当社孫会社であるPOCKETALK B.V.が2026年1～6月において、初の営業利益半期黒字化を達成いたしました。

AIで「次の、うれしい♪」を。

現在、生成AIは急速に普及していますが、ビジネスの現場や日々の暮らしの中で、その機能を十分に使いこなすには、まだ多くの課題があります。当社は、こうした課題を解決することが、日本全体の生産性を引き上げ、皆様の毎日を豊かにする鍵であると考えています。

当社は、これまで培ってきた「先進技術を誰にでも使いやすい製品にして提供する」という強みを活かし、「いきなりAI」シリーズとして、生成AI活用を前進させるさまざまな製品を発売いたしました。また、当該製品の開発にも生成AIを活用することで、開発時間を大幅に削減し、スピーディに多くの製品をお届けする体制も構築しております。今後も、お客様の課題解決に向けた製品ラインナップを拡充し、AI市場において持続的な収益基盤を構築してまいります。

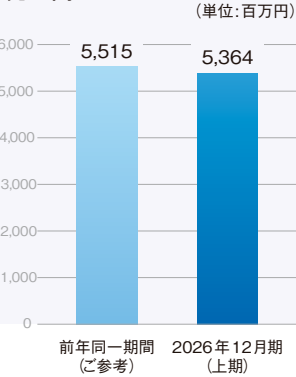
当社は、1996年の創業以来、「製品を通じて喜びと感動を世界中の人々に広げる」をミッションに、お客様のニーズや時代に合わせ、パソコンソフトからハードウェア製品まで、事業領域を拡大してまいりました。これからも、皆様に「次の、うれしい♪」を感じていただける製品を、スピード感を持って提供するために、製品の企画・開発に注力するとともに、収益の改善に向けて全力を尽くしてまいります。
皆様のより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

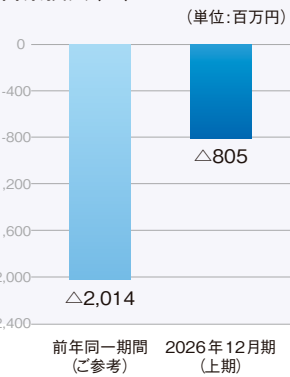
当社は、2025年12月期より、決算期を3月31日から12月31日へ変更しました。当中間期との比較しやすさを考慮し、前年同期間(2025年1月1日から6月30日まで)の数値を算出し、「前年同一期間(ご参考)」または「調整後前年同期」と記載しております。

中間連結業績推移

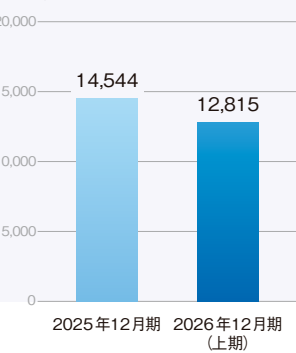
売上高



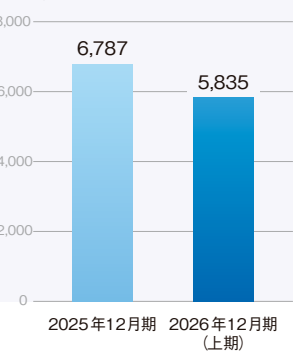
営業損失(△)



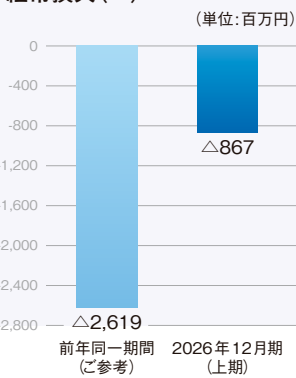
総資産



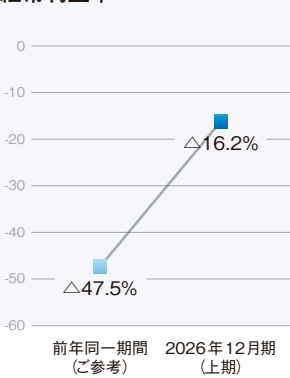
純資産



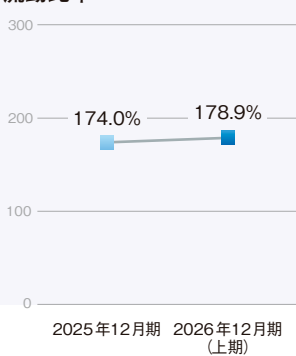
経常損失(△)



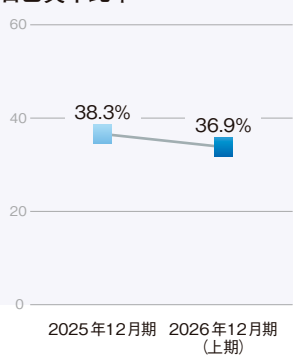
経常利益率



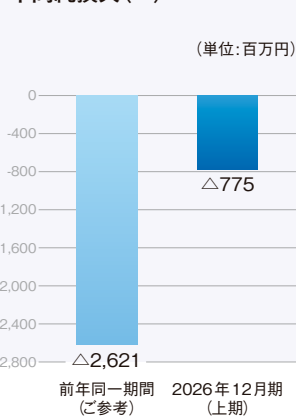
流動比率



自己資本比率



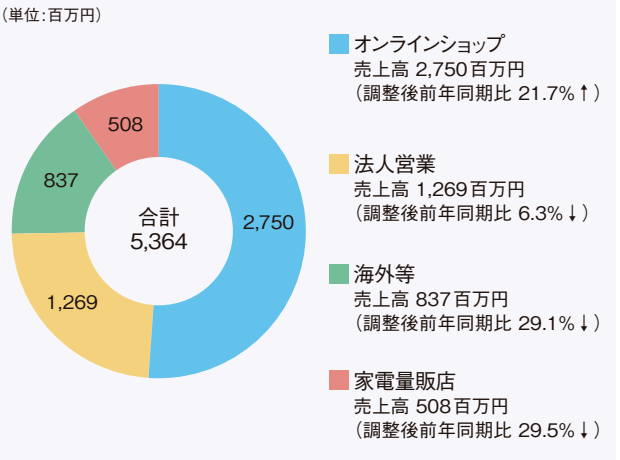
親会社株主に帰属する
中間純損失(△)



1株当たり中間純損失(△)



チャネル別売上高



新シリーズ「いきなりAI」の展開による成長戦略

当社は当期、生成AIの急速な普及とビジネス現場での活用ニーズの拡大を捉え、生成AI周辺の利便性と安全性を高める新ブランド「いきなりAI」シリーズを立ち上げ、集中的に製品を投入しました。



いきなりAI 音声タイピング

オフラインで動作する、高精度な音声入力支援ツールです。機密情報を扱う業務でも安心。キーボードでのタイピングを、圧倒的に速い「音声入力」に置き換えます。

いきなりAI マイノートLM

手元の資料の要約・回答・音声解説まで自動作成。登録した資料だけを根拠に答え、処理はすべてPC内で完結。クラウドに出せない機密資料も安心して活用できます。

いきなりAI 情報マスキング

人名や住所など、AIに送るのが不安な情報などを、安全な方法でマスキングできるソフトです。文脈を保った代替テキストに置き換えられます。

本シリーズは、当社の強みである「使いやすさ」と「手頃な価格帯」を活かし、法人（BtoB）及び個人（BtoC）双方の市場ヘスピーディーに浸透を進めております。特にセキュリティ需要の高い企業層からの関心は高く、サブスクリプション（継続課金型）モデルを含めた安定的な収益基盤の構築を目指してまいります。今後も市場の進化に合わせてシリーズを拡充し、当社の新たな成長ドライバーとして企業価値の向上に邁進してまいります。

健康を管理するスマートリング

オーラリング 5

ストレス、睡眠、健康を管理する、進化したスマートリングです。新型は、従来モデルより40%小型になり、薄く軽量のオールチタン製のデザインで、より快適な着け心地に。さらにセンサー性能も進化し、睡眠、心拍数、体温、ストレス、アクティビティなど50以上の健康指標を高精度に測定・解析。専用アプリで日々の健康管理をサポートします。 注：本製品は医療機器ではありません。



世界最小のスマートリング：2025年第1四半期時点におけるグローバルスマートリング市場調査（商業流通しているヘルスモニタリング等の200以上のブランド・モデルを対象）において、公開仕様及び物理テストに基づく容積比較の結果。本製品サイズ6基準のサイズにおける比較。

紛失防止タグ

ペブルビー

米国PB Inc.社が開発した、iPhoneとAndroidの両方に対応する注充電式スマートタグです。

鍵や財布、バッグなど大切なものに取り付けておけば、スマートフォンで位置を確認でき、近くにある時は音や光で見つけられます。新型の「Pebblebee 5」は、IP66の防塵・防水性能やQRコードを新たに搭載。クリップ型は音量が向上し、カード型は従来モデルより約40%薄型化したほか、ワイヤレス充電にも対応しています。

注：両方のネットワークを同時には使えません。

pebblebee®



クリップ型(左)と、カード型(右)

議事録向けAIサービス

文字起こしAI「オートメモ」

オートメモは、録音した音声の自動テキスト化や要約で議事録づくりを大幅に省力化するとともに、管理や共有までできる文字起こしAIです。PCでの直接録音から文字起こし、編集、共有までブラウザだけで完結。専用のボイスレコーダーや専用のスマホアプリもあります。精度の高いテキスト化と話者を音声で自動判別し、サッと議事録が完成します。お客様のニーズに的確に応え、アップデートを続けています。



アカウント数
25万突破
2026年8月時点
自社調べ





専用ボイスレコーダー
オートメモ R(左)とオートメモ S(右)

リモート会議 関連製品

カメラ、マイク、スピーカーが一体になった
会議用 360度 webカメラを販売しています。

ミーティングオウル

発言者を自動でフォーカスし、クローズアップ。
人数が多めの会議向けの製品です。「ミーティ
ングオウル 4+」は、4K対応カメラを搭載し、広
い会議室でも、本体から離れた席の参加者の
表情まで鮮明に映し出すことができます。

ソースネクストは2024年度
360度会議用カメラ市場の金額シェア

64.3%

富士キメラ総研「2025コミュニケーション関連
マーケティング調査総覧」360度カメラ
スピーカーフォン(2024年度実績、金額)



ミーティングオウル 4+(左)と
ミーティングオウル 3(右)

パソコンソフト

公共領域の導入拡大で 四半期累計売上が2年連続伸長「いきなりPDF」



「いきなりPDF」は、自治体を中心に導入拡大を進め、4四半期累計の売上が2年連続で伸長しました。直近累計売上高は747百万円(2025年7月～2026年6月)となり、2年間で21.1%拡大しました。引き続き導入団体数の積み上げを通じて、中長期での収益拡大を目指してまいります。

期限なしのウイルス対策ソフト「ZERO」



ZEROシリーズは「端末固定・期限なし」の独自ライセンス。入れた端末が使えなくなるまで守り続けます。1台に1本、1回入れれば対策が完了し、コストの面でも手間の面でも、セキュリティの負担を大きく軽減します。

4ブランドの年賀状ソフト



Windows用の年賀状ソフトでトップシェア注の「筆まめ」、Mac用の「宛名職人」、そして「筆王」、「筆ぐるめ」と4ブランドのソフトを提供。当社サイトでは、毎年の自動継続版が売上を堅調に伸ばしています。

注：27年連続販売本数第1位：ソースネクストの筆まめはBCN AWARD 業書・毛筆ソフト部門 2000～2026連続受賞
全国主要家電量販店・パソコン専門店・ネットショップのPOS実売統計(1999年～2025年 株式会社BCN調べ)

ユーザーサービス

2000万人を超えるご登録ユーザー

当社は、ダウンロード販売を中心に自社サイトでの通信販売を展開。製品をご購入になり製品登録をされたお客様に、アフターサービスとしてバージョンアップやユーザー割引などのリピート購入を促進しています。ユーザー登録数はのべ2000万人を超え、大きな資産となっています。

「コミュニケーション・インフラ」へ、事業領域を拡大

ポケットーク社では、AI通訳機「ポケットーク」で培った音声認識・通訳・翻訳技術を基盤に、新たな成長市場への事業展開を進めています。2026年内の発売を予定の「ポケットーク X」に加え、「ポケットーク mimi 2」の展開も計画。行政・医療・民間企業での多言語対応や、難聴者とのコミュニケーション支援など、新たな需要の獲得を推進しています。従来の「通訳・翻訳デバイス」から「コミュニケーション・インフラ」へ事業領域を拡大し、中長期的な成長と収益機会の拡大を目指しています。

POCKETALK

AI通訳機 ポケットーク S2

70以上の言語に対応したAI通訳機です。ボタンを押して話すだけで、相手の言葉をすぐに翻訳し、音声と文字で伝えます。海外旅行はもちろん、接客や医療、ビジネスなど幅広い場面で活用されており、累計販売台数130万台を突破。10,000社以上の企業・団体にも導入され、言葉の壁を越えたコミュニケーションを支援しています。

おかげさまで出荷台数
130万台突破
2017年12月～2026年3月
初代「ポケットーク」、
「ポケットーク S」、「ポケットーク S Plus」、
「ポケットーク S2」、「ポケットーク S2 Plus」
(サンプルなどを除く)



ポケットーク S2(左)と
ポケットーク S2 Plus(右)

カウンター用翻訳機 ポケットーク X

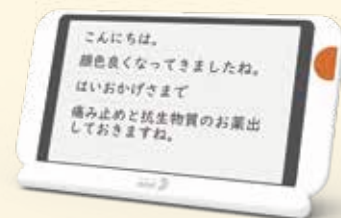
窓口や店舗などでの対面コミュニケーションを支援する、据え置き型のAI同時翻訳機です。両面ディスプレイに互いの言葉を瞬時に翻訳して表示し、高感度マイクで騒音のある環境でも音声を認識。公共施設や商業施設など、さまざまな場所で外国語対応を可能にします。



ポケットーク X

AI筆談機 ポケットーク mimi 2

話した言葉をリアルタイムに文字で表示し、難聴者とのコミュニケーションを支援するAI筆談機です。オフライン環境でも高速・高精度に音声を文字化でき、通信環境に左右されず利用可能。医療・介護、公共施設、教育現場など、幅広い場面での活用を想定しています。



ポケットーク mimi 2
開発中 画像はイメージ

AI同時通訳サービス Sentio (センチオ)

パソコンやスマートフォンで使えるAI同時通訳サービスです。話した言葉をリアルタイムに通訳し、オンライン会議や対面での会話、講演、授業など、さまざまな場面で多言語コミュニケーションを支援します。通訳結果はURLやコードを共有するだけで複数人がそれぞれの言語で確認でき、専用アプリのインストールも不要です。



Sentio

連結財務諸表(要旨)

よくあるお問合せ

中間連結貸借対照表

2026年6月30日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	8,972,452	流動負債	5,014,911
固定資産	3,842,921	固定負債	1,964,723
有形固定資産	110,323	負債合計	6,979,635
無形固定資産	1,649,456	純資産の部	
投資その他の資産	2,083,140	株主資本	4,678,887
		その他の包括利益累計額	44,563
		新株予約権	551,900
		非支配株主持分	560,386
		純資産合計	5,835,738
資産合計	12,815,373	負債純資産合計	12,815,373

中間連結損益計算書

2026年1月1日から2026年6月30日まで (単位:千円)

科 目	金 額
売上高	5,364,828
売上原価	2,534,345
売上総利益	2,830,483
販売費及び一般管理費	3,636,418
営業損失(△)	△805,935
経常損失(△)	△867,104
税金等調整前中間純損失(△)	△964,677
法人税等合計	3,670
中間純損失(△)	△968,347
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△192,381
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△775,966

中間連結キャッシュ・フロー計算書

2026年1月1日から2026年6月30日まで (単位:千円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,676
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,120
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,408,787

Q. 黒字化に向けた具体的な施策を教えてください。

A. 徹底したコスト構造の最適化、魅力ある新製品・チャネル拡大による売上の最大化を目指してまいります

グループ全体で「コスト構造の最適化」と「売上成長の加速」の両面から、早期の黒字化と収益性の改善を図っております。

費用面：これまでシステム利用料やオフィス家賃等の固定費削減を行なってまいりましたが、今後はAI活用による業務プロセスの効率化で固定費及び変動費の抑制を徹底してまいります。

売上面：2026年度、当グループの中期的な成長を牽引する戦略的な新製品を、ソースネクスト社及びポケットク社から相次いで市場投入してまいります。これらの新製品投入と併せ、販売チャネルの開拓をさらに加速させることで、売上の最大化と持続的な成長を実現してまいります。

Q. 株主還元策はどのように考えていますか？

A. 安定的に配当する方針を堅持しています

業績、配当性向及び中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮した利益配分を基本方針としております。これまで10から15%の配当性向にて配当を実施しておりました。

しかしながら、前期は21億28百万円の親会社に帰属する当期純損失を計上しております。業績の回復に全力を注ぐとともに、中長期的な成長を支える基盤を立て直していくため、誠に遺憾ではございますが当期につきましては無配を予定しております。

株主還元施策として導入した株主優待制度に関しましては、引き続き実施いたします。また、株主様の利便性を高め、多くの方に当社株式を継続的に保有いただくため、2026年12月末日時点を基準日とした優待の進呈より、株主優待制度を変更いたします（詳細は、2026年5月26日付当社IRリリースをご参照ください）。

Q. コンプライアンス体制の構築はされていますか？

A. コンプライアンス重視の風土を築いております

当社の理念「世界一エキサイティングな企業になる」では、エキサイティングを「正しい、喜ばれる、面白い」と定義し、正しさを求める風土を醸成しています。また、勤務形態を問わず入社時と年に1度の研修やテストの履修を義務づけるほか、社員で構成される委員会活動などで教育をしております。さらに、法令上疑義のある行為は、全従業員が匿名で当社と利害関係のない独立機関を通じて会社に報告できる通報窓口を設置、運営しています。

会社情報

会社の概況 (2026年6月30日時点)

商号 ソースネクスト株式会社

英文社名 SOURCENEXT CORPORATION

設立年月日 1996年8月2日

本社所在地 〒102-0075
 東京都千代田区三番町3番地8
 泉館三番町3階

資本金 4,009百万円

従業員数 単体101名(臨時2名含む)
 連結153名(臨時4名含む)

事業内容 パソコン・スマートフォンソフトウェア及び
 ハードウェア製品の企画・開発・販売

役員の状況 (2026年6月30日時点)

代表取締役社長 兼 CEO(最高経営責任者) 松田 憲幸

代表取締役副社長 兼 COO(最高執行責任者) 兼 CRO(最高収益責任者) 小嶋 智彰

取締役 兼 CFO(最高財務責任者) 青山 文彦

社外取締役 安藤 国威

社外取締役 中井戸 信英

社外取締役 大上 有衣子

常勤監査役 杉田 健一

社外監査役 小林 哲也

社外監査役 木南 麻浦

株式の状況 (2026年6月30日時点)

発行可能株式総数 361,120,000株

発行済株式の総数 139,115,100株

株主数 51,151名

企業理念

社名の由来

「次の常識をつくる」

ソースネクスト株式会社 最高戦略

ミッション

製品を通じて、喜びと感動を、

世界中の人々に広げる

ビジョン

世界一エキサイティングな企業になる

エキサイティングの3条件

正しい、喜ばれる、面白い

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年3月開催 定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-782-031 (インターネットホームページURL) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/ (株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について) 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。 (特別口座について) 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告の方法	電子公告の方法により行ないます。 (https://www.sourcenext.com/) ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は日本経済新聞に掲載します。
証券コード	4344
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

 **SOURCENEXT®**
www.sourcenext.com

ソースネクスト株式会社
〒102-0075
東京都千代田区三番町3番地8
泉館三番町3階